

一 次は、田植え体験をした生徒の作文です。文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

受検番号

わたしは、五月に田植え体験に①サンカしました。お昼ごろから、田植えをする田んぼに向かい、地域の方から田植えについて②セツメイを受けました。

十二〜十五センチメートルほどの長さに生長したいねの苗を、田んぼに植え付けることを田植えと言います。田植えの時期は地域によって違います。四月から六月に田植えをすることがほとんどで、その中でも特に五月に行うことが多いそうです。昔は、すべて手作業で苗を植え付けていましたが、③近年では、トラクターなどの④キカイを使用する④ノウカがほとんどで、すべて手作業で植えることは少ないと聞きました。田んぼを見わたして、「こんなに広い田んぼに手作業で植えることができるのかな。」と心配な気持ちになりました。

わたしは、田んぼの一番はしの場所を担当することになりました。水がはってある田んぼに入ると、冷たくて、ゆるっとしていました。最初は、慣れない感覚で歩きづらく、バランスをくずしてたおれそうになる度に友達に支えてくれました。I、だんだん慣れてくると、一人で後ろに下がりながら植え付けることができるようになりました。苗は、思っていたよりも細くてやわらかいので、おどろきました。苗を持つときに力を入れすぎると折れてしまうことがあり、力加減がむずかしかったです。そこで、わたしは、三本の指を使って苗の根元部分をしっかりと⑤コテイさせて持ちました。II、苗を折らずに植え付けることができました。

となりで友達が植えづらそうにしていたので、苗の持ち方を教えてあげました。しばらくするとその友達が、「さっきは、教えてくれてありがとう。君の教えてくれたとおりにしたら、すごく植えやすいよ。」と話しかけてくれました。わたしはともうれしい気持ちになりました。

すべての苗を植え終わるころには、⑥西の空が少し赤くなっていました。ふと周りを見ると、はじめは何もなかった田んぼ一面に、植えたての苗が広がっていました。⑦泥だらけになった足を水であらいながら、わたしは満ち足りた気持ちになりました。

今回の田植え体験では、仲間と協力して最後までやりとげることができました。⑧このことは、これからの学校生活や、将来、⑨ハタラクようになってからも、大切にしていこうと思いました。植えた苗が大きくなり、お米がとれる日が楽しみです。

一 文中の——線部①から⑥までのカタカナを漢字にして()に書きなさい。

- ① サンカ () 参加 () ② セツメイ () 説明 () ③ キカイ () 機械 ()
- ④ ノウカ () 農家 () ⑤ コテイ () 固定 () ⑥ ハタラク () 働 ()

2 田植えはいつ行われることが特に多いと書かれていますか。文中のことはをぬき出して()に書きなさい。

五月

3 文中の——線部⑩と同じ意味のことをばを次のアからオまでの中から一つ選び、その記号を()に書きなさい。

- ア 当初 イ 未来 ウ 最近 エ 最新 オ 来年

ウ

4 文中の空らん と に最もよく当てはまることを次のアからオまでの中から一つずつ

受検番号

選び、その記号を に書きなさい。

- ア すると
- イ ところで
- ウ なぜなら
- エ けれども
- オ また

I

II

5 田んぼに入る前の作者は、どんな気持ちでしたか。作者の気持ちが表示された文を文中から二十六字でぬき出し、 に書きなさい。ただし、点(・)や丸(○)、かぎ(「」)はふくめません。

こ	ん	な	に	広	い	田	ん	ぼ	に	手	作	業
で	植	え	る	こ	と	が	で	き	る	の	か	な

6 すべての苗なえを植え終わったのは一日の中のどの時間帯ですか。文中の 線部⑥から分かる時間帯を次のアからオまでの中から一つ選び、その記号を に書きなさい。

- ア 早朝
- イ 昼前
- ウ 正午
- エ 夕方
- オ 夜

7 文中の 線部⑦は作者の気持ちを表しています。この気持ちを表したことばとして最もよく当てはまるものを次のアからオまでの中から一つ選び、その記号を に書きなさい。

- ア 期待感
- イ 疲労感
- ウ 達成感
- エ 不快感
- オ 安心感

8 文中の 線部⑧とは、何をさしていますか。文中のことばをぬき出して に書きなさい。

三 田中さんは、職場実習の事前打ち合わせのために、実習先の会社に電話をかけることになりました。次は、

田中さんが、電話で会社の人と話をした会話文です。会話文を読んで、あとの問いに答えなさい。

会社の人 「はい、フミツキ工業でございます。」

田中さん 「おはようございます。かいつぶり学園一年一組の田中です。実習担当の山本様は①いますか。」

会社の人 「少々お待ちください。」

山本さん 「お待たせしました、山本です。」

田中さん 「はじめまして。かいつぶり学園一年一組の田中です。今回の職場実習ではお世話になります。

職場実習の事前打ち合わせに②うかがいたいのですが、六月十六日から二十日の午後で都合のよい日を教えてください。」

山本さん 「では、六月二十日金曜日の十五時に来てください。」

田中さん 「はい、わかりました。二十日の十五時にうかがいます。よろしく願います。」

山本さん 「こちらこそよろしく願います。」

田中さん 「③いそがしいところ、ありがとうございました。失礼いたします。」

1 文中の——線部①から③について、会話の意味が変わらないように敬語に直して□に書きなさい。

受検番号

(その三)

①	いらっしゃいますか / おられますか
②	くださいますか / いただけますか
③	おそがしい / ご多ぼうの

2 職場実習の事前打ち合わせの日時はいつになりましたか。次の□に、それぞれ漢字一字ずつ書きなさい。

六	月	二	十	日	金	曜日	午後	三	時
---	---	---	---	---	---	----	----	---	---

3 文中の——線部④について、この会話の中で使われている意味として正しいものを次のアからエまでの中から一つ選び、その記号を□に書きなさい。

ア 話を聞きたい イ 訪問したい ウ 様子を見たい エ 質問したい

イ

3 次は、ある町の防災パンフレットから一部をぬき出したものです。文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

「ドン!」「グラッ!」を感じたら
あわてず確実に

地震発生!

- まず自分の身を守ることを考えます。つくえやベッドの下に身をかくし、ねているときはふとんやまくらで頭をかくします。

1～2分後

- ゆれがおさまったら火の元の確認を行います。火災の発生に十分注意しましょう。ゆれを感知して自動でガスが止まるコンロもあるので無理をしてはいけません。
- ドアや窓を開けて出口を確保します。建物ががたむいているとドアなどが開かなくなることがあります。
- 避難するときはあわてずに行動します。われたガラスなどから足を守るために必ずくつをはいて避難しましょう。

5～10分後

- テレビやラジオなどから正しい情報を集めます。不確かなうわさなどにまどわされないようにしましょう。

1 地震が発生したらまず考えなければならぬことは何ですか。文中の□をぬき出して□に書きなさい。

(まず) 自分の身を守ること

2 地震発生から1〜2分後の行動として、避難するときには必ずくつをはく必要があるのはなぜですか。文中の□をぬき出して□に書きなさい。

われたガラスなどから足を守るため / われたガラスで足をケガするから

3 地震発生後の行動として正しいものを次のアからオまでの中からすべて選び、その記号を□に書きなさい。

ア ドアや窓を開けて出口を確保しておく。

イ テレビやラジオなどの情報は不確かなので信じない。

ウ ガスコンロは地震のゆれを感知して自動でガスが止まるので確認する必要はない。

エ 地震のゆれがおさまったら、火の元の確認を行い火災を防ぐ。

オ ねているときに地震が発生したら、すぐに家を出て外の様子を確認する。

ア

エ

四 次の1から6までの文の——線部の漢字の読みを、ひらがなで（ ）に書きなさい。
 (その四)

- 1 車が道路に連なる。 () つら ()
- 2 包丁の刃が欠けた。 () か ()
- 3 行いを改める。 () あらた ()
- 4 友達との関係でなやんでいる。 () かんけい ()
- 5 祖母から便りが届く。 () たよ ()
- 6 矢が的に当たる。 () まと ()

五 次の1から4までの文の——線部のことばの意味を「」のアからエまでの中から一つ選び書きなさい。

- 1 あの時の出来事をまざまざと思い出す。 ————
- 2 車がひっきりなしに通る。 ————
- 3 電車が止まったので、大会の中止はやむをえない。 ————
- 4 発言をあらかじめ考えておく。 ————

イ	エ	ア	ウ
---	---	---	---

ア とぎれることなく

イ 前もって

ウ はっきりと

エ しかたがない

六 次の1から5までのことわざ・慣用句について、最も当てはまる意味を「」のアからエまでの中から一つ選び「」に書きなさい。

- 1 羽をのばす
- 2 借りてきたねこ
- 3 実を結ぶ
- 4 あぶはち取らず
- 5 転ばぬ先のつえ

エ	ア	イ	オ	ウ
---	---	---	---	---

ア よくばりすぎて失敗すること

イ 努力の結果が表れ、成功すること

ウ 自由にのびのびすること

エ 前もって準備しておけば失敗しないこと

オ ふだんどちがって非常におとなしい様子

七 次の1から7までの文を読んで、記入例のように（ ）に当てはまる漢字を書きなさい。

(記入例) たい () 体 () 育館で集会をする。
 反 () 対 () の意見を言う。

さい 1 野 () 菜 () を育てる。
 2 文化 () 祭 () で発表した。
こう 3 今日の天 () 候 () は雨だ。
 4 バスで空 () 港 () に向かう。

せい 5 部屋を () 清 () 潔に保つ。
 6 机の上を () 整 () 理する。
 7 冷 () 静 () に判断する。

受検番号